



## 今年はうるう年

皆さんはうるう年の由来や意味をご存知ですか？

うるう年があるのは地球の「公転」と関係があるのです。

本来なら一年間で丁度一周回るようにできていてほしいのですが、

実は一周が365日ではなく、少しだけ少ないのです。

その為どこかで日にちを合わせないとはいけません。

それが約4年に一回訪れるうるう年です。

### 節分とは

節分とは「季節を分ける」という意味があります。

節分の豆まきは、もともと中国から伝わってきた風習で、節の変わり目には邪気（鬼）が生じると考えられており、

その鬼を追い払う儀式として、行われたそうです。

恵方巻を食べる理由としては

恵方を向いて一本丸ごと食べることで、

無病息災や商売繁盛の運を

「一気にいただく」という事を意味しており、

途中で止めると「運を逃す」とも

考えられています。

2020年の恵方は西南西です。



### 雨垂れ石を穿つ

「穿つ」とは、穴を開けるという意味。

雨垂れのような小さな雫であっても、同じ石に滴っていれば、いつかは穴を開けるという事を例えた言葉です。

そこから、努力を続ければ何事も成し遂げられるという意味で使われています。頑張っているつもりでもなかなか成果があらわれず心が折れそうになりますよね。

この言葉はたとえ小さな努力であっても続けていくことで必ず報われると教えてくれています。夢は頑張り続ければ叶うんです。



## 感染症予防

全ての感染症の発生には、以下の三大要素が必要になります。

①感染源 ②感染経路 ③感受性のある人（感染を受ける可能性のある人）

感染予防三原則とは感染症の発生に必要な①-③のつながりを断ち切る事です。

①感染源	②感染経路	③感受性のある人
感染症の原因となる細菌やウイルスなどを持っている人や物、細菌やウイルスなどに汚染された器具や食品などのことを言います。そのため、発病者を早期発見、早期治療することや常日頃から定期的に清掃する事による清潔保持、細菌やウイルスに合わせた適切な消毒等、感染源を持ち込まない・増やさないを意識する。	病原体が体内に侵入する経路の事であり、接触感染、飛沫感染、空気管世円、血液媒介感染などがあります。その対策としては、手洗いうがいの励行、環境の清掃を徹底する事やそれぞれの感染経路別の予防策をしっかりと行う事が非常に重要です。病原体を持ち込まない・持ち出さない・拡げない以上の3点が必要です。	感染を受ける可能性のある人のことで、特に抵抗力の弱い人（高齢者や乳幼児、基礎疾患がある人）の事です。抵抗力をつけるためには、十分な栄養・睡眠をとる事や適度な運動を行う事、予防接種を受ける事が重要です。

## フキ トウ 落の臺

フキノトウはナトリウム（塩分）を排泄する役割があり

高血圧に効果があります。

また、足のむくみを取る作用もあるそうです。

フキノトウの香り成分のフキノリドには

胃腸の働きを良くする健胃効果があると言われています。



おすすめの食べ方

天ぷら・おひたしや和え物

おひたしや和え物にする際はアク抜きをしてください。

## 今月の遊び

カモフラージュ

この遊びは、自然の中に人工物を混ぜて

それを園児たちに探してもらう遊びです。

例えば、公園の草むらや砂場・遊具の中に

玩具の虫を置いてみたりして、

園児たちがそれに気づけるかどうかです。

簡単に言ってしまうと間違い探しのような感じです。

今月は雪が降らないかもしれませんが

寒さに負けず外で遊びましょう。

## 2月お勧めスポット

1/28（火）に兵庫トラベルの主催ツアーでも行った鬼ノ城をご紹介します。

鬼ノ城は、岡山県にある古い歴史のある城跡であり、ミステリアスさも抜群です。

山の上にあるという事で登山コースやハイキングコースとしても人気があります。

標高400メートルから600メートルと高い山の山頂にあります。

比較的良好よく構造が分かっている城として人気です。

現在は石塁などが残っていて城門などが再建されています。

**日本100名城の一つです。**

総社平野が一望でき、大変素晴らしい景色を眺めることができる場所としても評判です。

天気が良いときには瀬戸内海の海や四国山地なども見ることができおすすめです。

駐車場もあるので是非一度行ってみては？



# ヒヤリハット報告

## ○西明石園

- ・ 0歳児が、ベビーチェアのテーブルに登っていて近くに保育士がいなかった。  
→特に0歳児は、保育士・支援員が近くで見守るように注意する。
- ・ 年齢が大きい園児が良く走り回るので危ない。  
→その都度、怪我・危ない事をしっかり話して注意する。
- ・ 男の子同士の喧嘩で手が出ることが多い。  
→言葉で伝えられるよう促していく。

## ○明石伊川谷園

- ・ 3歳児と4歳児が保育室を走っていてぶつかった。  
→保育室の中は走らないと繰り返し伝える。
- ・ 1歳児が1歳児を積み木でたたいた。  
→ダメだと繰り返し伝える。



## ○西宮園

- ・ 靴箱と部屋の安全柵に子ども何人かでもたれていて安全柵が耐え切れずそのまま倒れる。  
→日頃から伝えてはいるが、戸外に出る際や友達のお見送りの際などに乗ったりもたれたりしないように引き続き伝えていく。
- ・ 公園で追いかっこをしている時逃げていたにじ組の子が目の前の鉄棒に下唇辺りを強打する。  
→追いかっこをする時は広い場所とし、遊具の周りではしないようにする。  
また、子ども達にも事前に約束をする。

## ○川西能勢口駅前園

- ・ 寝転がっていた子が寝返りを打って唇を切ってしまった。
- ・ 押し合いが起こり、相手の子も起こって2回ずつ押し合ってしまった。
- ・ 玩具を手に持ったまま転倒し近くの子に当たってしまった。
- ・ 朝の会で隣に座っていた園児が手を出し合ってしまった。



## ○西明石駅前園

- ・ 2歳児が職員と3歳児と公衆トイレに行き、3歳児を待っている間に非常呼び出しボタンを押してしまった。  
→排泄が終わった子どもは外で待つようにする。  
他の職員も排泄が終わったらすぐに迎えに行けるようにしておく。
- ・ 園の目の前の道路で事故があり、トラックが載せていた軽油が漏れ出す。  
今回は避難せず済んだが、避難経路が園前方にしかないため、避難経路がなくなってしまうことを考えると怖くなった。

## ○道場南口園

- ・保育士がカウンター越しに園児とバイバイしていると、  
3歳の園児が自分もしたくてカウンター下の棚に足をかけ登ろうとして  
手が離れて下に落ちてしまった。  
ケガはなかったが近くに園児がいたら怪我をしていたかもしれない。  
→バイバイしたいときは、ゲートの外からするように誘わなくてはいけない。
- ・おやつクッキーの食べ落としがテーブルの下に落ちていた。  
未歳児がいるので、食べこぼしはすぐに片づけるようにしているが、  
カスが残ってしまっていた。それを未歳児が拾って口に入れようとしていたのを  
保育士が見つけた。  
→未歳児の行動は絶対に目を離してはいけない。  
そしてすぐ手が届くところに居なくてはいけない。



### ○宝塚南口園

- ・玄関のドアで子どもが指を挟むことが多々ある。
- ・トイレタイムとオムツ交換時、右腕を噛まれる。  
噛むことが少なくなった園児であったため、油断していて誰も見ていなかった。
- ・おやつ時間、フォークを椅子の隙間に落とし抜けなくなり、  
取ろうとして椅子ごとひっくり返った。けがはなかった。
- ・おやつに出たキウイが原因かは不明だが、食べた後に蕁麻疹が出た。  
その園児はキウイアレルギーではないが、  
体調がよくなかった為、蕁麻疹が出たのかと思われる。  
念のため、今後のおやつではキウイ等のアレルギー反応が出る果物は避ける。
- ・調子が悪いと聞いていた園児を保護者が許可したので公園に連れて行った。  
遊んでいたら顔色が悪くなり座り込んだ。  
しばらくベンチで休んだらましになった。
- ・いつも部屋の中を走っている男児が女児と正面衝突。
- ・おもちゃの取り合いで引っかき合い。
- ・咳をする園児が増えてきたので、大人もマスクなどで体調管理に気を付ける。

### ○西宮えびす園

- ・0歳児がキーボードの隙間に指を挟んだ。  
→挟んだ箇所をテープで巻き、再発防止となるようにした。  
また保育者が危ない状況に気が付けるように子どもの様子を見守る。
- ・歯ブラシを加えたまま動き回る子どもがいて、喉につかえる危険がある。  
→水道の横に椅子を置いて、座って落ち着いて歯磨きできる環境を作る。

### ○西明石第2駅前園

- ・0歳児がベビーチェアの上に立ったりするようになってきた。  
→ベビーチェアに座らせるとき、職員はそばを離れない。  
離れる場合は他職員に声掛けをする。
- ・グラウンドで遊んでいるとき、枝を持ったまま走っていた。  
→物を持ったまま走らないように、口で注意する。

## ○神戸枝吉園

- ・玩具の取り合いで顔を引っ掻こうとする子がいた。  
未然に防げたが、言葉があまり出ない子が多いので早く気付いていきたい。
- ・室内の滑り台で、反対に滑る子がいて危ない  
怪我をしないように、正しい遊び方も教えていかないといけない。
- ・ベビーチェアから転落し、口を切ってしまった。  
近くに保育者がおらず、怪我をしてしまったのでちゃんとついてあげる必要がある。
- ・給食後お箸を持ったり、口に入れたまま歩き回る子がいた。  
怪我の恐れがあるので保育者が早く気付いて注意していく。
- ・公園で遊んでいると、公園の外へ出ようとする子がいて危なかった。  
園児一人一人目を離さないようにする。
- ・つかまり立ちを始めた園児が、ベビーベットの囲いや手洗い場の洗面台につかまろうとすることが増えてきた。  
まだ不安定なので手を滑らせてしまったり、  
ベビーベットから転落の恐れもあるので気を付けていきたい。



## ○さんだ南が丘園

- ・ベビーベットの下のネジが外れていて子どもが口にしていた。
- ・ハウスへ向かう階段の角付近でよろけた子どもがいた。
- ・お友達を引っ張る園児がいた。

各園から様々なヒヤリハット報告がありました。

皆さんで確認しあい共有し、予測される危険を取り除くようにしましょう。

かたつむりランドではキャリアアップのための研修受講を定期的に行っています。

### ●企業主導型保育事業 保育安全研修会

1/24(金) TKPガーデンシティ大阪梅田 バンケット4A

研修受講者：大西 めぐみ・田淵 志穂・本岡 孝子・森下 智登世・石塚 麗香  
稲野 公子・坂口 南十星・川向 一葉・南草 晶恵・村瀬 友実